

一般国道163号の整備促進に係わる要望書

令和5年 9月 日

国土交通大臣
齊藤 鉄夫 様

大阪府四條畷市議会
大阪維新の会市議団

幹事長 土井 一慶
議員 坂本 勇基
議員 柳生 駿祐

一般国道163号の整備促進について

平素は、本市の道路行政の推進につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、一般国道163号は、大阪府東部地域、奈良県北部地域、京都府南部地域、三重県中部地域を連絡する主要幹線道路であり、近畿・中部圏の広域的な都市間交通・運輸流通並びに災害時の避難・救助活動等の防災活動が図れる緊急輸送道路の役割を持つとともに、大阪府～京都府間においては、国家プロジェクトである関西文化学術研究都市へのアクセス道路及びクラスター間の連絡道路としても、きわめて重要な路線であります。

関西文化学術研究都市については、研究から製造までの幅広い企業立地が順調に進み、雇用が創出され人口が増加する等、着実な発展を続けております。今後、大都市との連携や物流環境強化のため、交通アクセスの向上が必要不可欠であります。主要な交通アクセスは一般国道163号のみと非常に脆弱であり、本道路の整備は、関西文化学術研究都市の更なる発展や活力ある地域づくり・都市づくりを推進するとともに、次世代に誇ることのできる良好な生活基盤の確立に大きく寄与するものであります。

このような状況の中、国土交通省の管理する区間におきましては、当該道路の重要性を認識いただき、これまで、清滝トンネルの4車線化や高山大橋交差点の暫定供用を始め、令和2年3月には木津東バイパスを京都府施工の(都)東中央線と同時開通をしていただく等、交通渋滞の緩和や歩道整備による歩行者の安全確保等、利便性や安全性が大きく向上し、地域の発展に大きく寄与されました。

しかし、その一方で未整備区間においては、依然として慢性的な交通渋滞が発生しており、その渋滞回避のために隣接する住宅地内の通学路を通り抜けで使用する車両が多く、通学生を巻き込む重大な交通事故を招く恐れもあるなど、住民の日常生活や企業活動に深刻な影響を及ぼしております。

本市といたしましては、地域の課題や住民の不安を解消するとともに、関西文化学術研究都市の整備促進を支援し、地域経済の発展とともに、豊かな生活環境を創造するため、本道路の早期整備を強く望むものであります。

地方の創生と人口減少の克服に向けての取組及び防災・減災対策、国土強 靱化、インフラ老朽化対策等により道路予算が大変厳しい状況にありますことは十分認識しておりますが、地域の道路整備の実状を踏まえ、地方が真に必要な道路整備を遅らせることがないよう、必要な道路予算を確保いただくことはもとより、早期開通に向けての推進を加速くださいますよう強く要望いたします。

記

1. 高規格道路「学研都市連絡道路」として、関西文化学術研究都市の整備促進を強力に支援し、豊かな生活環境が創造され、活力ある地域づくり・都市づくりに寄与するよう、一般国道163号の整備を促進すること。
 - イ. 清滝区間（1－4工区）の早期完成
 - ロ. 生駒区間（2－1工区）の早期完成

以 上